

## 事業報告書

コース	<input checked="" type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input type="checkbox"/> 協働行政提案コース
事業名	聴覚障害者のための和太鼓ワークショップ事業（2）
団体名	備中邦楽の里フェスタ実行委員会
担当課	—

### 1 事業の概要

事業計画書（様式第2号）の「4 計画の概要と対象者」を転記してください。

聴覚障害者が参加可能な和太鼓体験ワークショップを開催します。  
聴覚障害者が参加可能な曲を作曲（もしくは選曲）し、倉敷市内でのイベントで、アーティストとともに、演奏・披露します（平成31年度）

### 2 アウトカム（成果）の達成状況

事業計画書（様式第2号）の「6 アウトカム（成果）」に対して、事業を実施する中で見えてきた成果があれば具体的に記入してください。

過去2年間の事業を通じて、「遊び」や「レクリエーション」、あるいは「イベント参加」などについて、聴覚障害者が抱える不安感が見えてきたように思われる。  
また、本年度のワークショップに初めて参加した参加者は、43%にのぼり、複数年度の事業実施によって、認知が広がってきたようである。

### 3 アウトプット（直接の結果）の達成状況

事業計画書（様式第2号）の「5 アウトプット（直接の結果）」の「指標」及び「事業実施後の数値目標」を転記し、事業実施後の達成状況を数値で記入してください。

#### （1）事業実施後の達成状況

指標（転記）	事業実施後の数値目標（転記）	事業実施後の達成状況
聴覚障害者を対象とした和太鼓ワークショップ	4回開催（各回15名）参加。	61名（4回のべ）
聴覚障害者が参加可能な曲	1曲。	1曲。
イベントでの発表	1回。	0回 （平成31年度実施）

#### （2）事業全体の達成度（自己評価）とその達成度にした理由

《達成度》  
 達成度については、1から5の5段階で自己評価してください。  
 評価の目安は、計画通り達成できた場合を100とし、100以上が「5」、80～99が「4」、60～79が「3」、40～59が「2」、0～39が「1」としてください。

達成度	その達成度にした理由
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の満足度は高い。</li> <li>・しかし、参加人数が、日程によってバラツキがあった。</li> <li>・また、台風の対応など、運営体制に課題を感じている。</li> <li>・運営上の課題解決を目指して、「3」とした。</li> </ul>

### 4 事業の課題と改善策

事業を実施する中で見えてきた課題と、今後の改善策を記入してください。

<緊急時の対応について>  
 台風のため、ワークショップを1度、日程変更したが、参加者への連絡が、思うようにできないことがあった。連絡先がFAXしかない参加者も複数おり、確認されたのかどうか分からないことあった。土日の開催のため、支援団体等との連絡も取りづらい状況であった。  
 今後の改善策については、前日判断ではなく、より早めの中止・延期等の判断を行うとともに、支援団体等との連携を、より緊密に行う体制が必要と考えている。

## 5 事業実施記録

実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数
第1回 ワークショップ開催 (中止)	9月29日(土)	—	—	—
第1回 ワークショップ開催 ・和太鼓の説明 ・講師の実演(見る、聞く、触る) ・簡単なリズムの体験 ・叩いて遊ぼう	10月13日(土) 10時～11時 (子ども) 11時～12時 (大人)	地藏院	9名 講師1 通訳者2 STAFF4 ボランティア2	31名
第2回 ワークショップ開催 ・和太鼓の説明 ・講師の実演(見る、聞く、触る) ・簡単なリズムの体験 ・叩いて遊ぼう	11月10日(土) 14時～15時 (子ども) 15時～16時 (大人)	地藏院	9名 講師1 通訳者2 STAFF4 ボランティア2	14名
第3回 ワークショップ開催 ・和太鼓の説明 ・講師の実演(見る、聞く、触る) ・簡単なリズムの体験 ・叩いて遊ぼう	2月2日(土) 10時～11時 (子ども) 11時～12時 (大人)	地藏院	6名 講師1 通訳者2 STAFF2 ボランティア1	4名
第4回 ワークショップ開催 ・和太鼓の説明 ・講師の実演(見る、聞く、触る) ・簡単なリズムの体験 ・叩いて遊ぼう	2月9日(土) 10時～11時 (子ども) 11時～12時 (大人)	地藏院	7名 講師1 通訳者2 STAFF3 ボランティア1	12名

## 収支精算書

## 1 収入の部

科目	予算額 (円) ※1	収入額(円)	主な収入の内訳
受益者負担	50,000	30,500	61名*500円
会費からの繰入	117,200	53,388	
その他	0	0	
市補助金	300,000	300,000	
<b>収入合計</b>	<b>467,200</b>	<b>383,888</b>	(支出合計と一致)

## 2 支出の部

科目	予算額 (円) ※1	支出額(円)	主な支出の内訳
人件費 (会員) ※2	0	0	
交通費 (会員) ※2	0	0	
人件費 (アルバイト等)	0	0	
謝金 (講師等)	160,000	149,988	80,000 (講師謝金) 69,988 (手話通訳)
旅費交通費 (講師等)	213,000	170,400	講師交通費・宿泊費
消耗品費	0	0	
印刷製本費	0	0	
通信運搬費	0	0	
保険料	4,200	3,500	ボランティア行事用保険
使用料・賃借料	40,000	20,000	会場借料
外注費・委託費	50,000	40,000	楽器運搬費
<b>対象経費計</b>	<b>467,200</b>	<b>383,888</b>	
食糧費	0	0	
人件費	0	0	
その他	0	0	
<b>対象外経費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>支出合計</b>	<b>467,000</b>	<b>383,888</b>	(収入合計と一致)

※1：予算額は申し込み時に提出した様式第3号の内容を転記してください。

※2：会員に支払う人件費と交通費の合算額は、対象経費計の1割を上限とします。